

あすなろだより 11月号 その2

広島市立美鈴が丘高等学校 あすなろ会

さわやか清掃ボランティア報告～美鈴が丘地区・高井地区～

11月20日（日）に、206名が地域清掃ボランティアに参加しました。前日の雨で枯葉やゴミが水を含み大変でしたが、地域に方々と爽やかに活動できました。参加したクラブや生徒会の代表者に感想を聞いてみました。（担当 1-5）



生徒会長

今回の地域清掃はたくさんの人が協力し、しっかりと清掃できました。この活動によって美化に対する意識やボランティア参加への意欲が高まればいいと思います。



美化委員長

落ち葉などがたくさんあって大変でしたが地域の方とも話す事が出来てよかったです。



弓道部

通路にあまりポイ捨てされたゴミがなく、日頃から地域の方々が意識して街づくりをしているのだと思った。清掃後、道の落ち葉や木の枝がほとんどなくなって、登下校が安全になったと感じた。



サッカー部

地域の方々に「ありがとう」と何度も言われとてもやりがいがありました。



吹奏楽部

清掃を通してのコミュニケーションで地域の方々が美鈴が丘を大切にされていることに気づき、私たちも地域に愛着が湧きました。日頃の感謝をこのような形で返すことができ「きれいになった!」とお互いに笑顔になれとてもよい経験になりました。



書道部

地域の方々と直接関わる機会はありませんでしたが今回の活動で日頃の感謝の気持ちが伝わったと思います。部員は少なかったのですが他の部とも協力して活動し達成感がありました。



陸上部

最初はたくさんの落ち葉を見て無理だと思ったが一生懸命すれば終わるということがわかり、終わった後は気分がとてもよかったです。



野球部

高井方面の掃除はとても大変だったけど日頃から使用させてもらっている通学路なのでしっかり感謝の気持ちを持って道をきれいにすることができました。この感謝の気持ちを忘れずにこれからも頑張っていきたいです。

ラグビー部

朝、きれいな道を登校するのは気持ちいいです。

あすなろ会

最初の頃の参加生徒は20人だったのに、今では200人以上の生徒が参加していることに驚きました。いっぱいになった土嚢袋を見て驚きと同時に達成感を得られました。終わった後に掃除をした歩道を見て心がきれいになった気がしました。日頃自分たちが通学路として使う道なのでこれからも美化に心がけ、掃除をしてくれている地域の方々にも感謝する気持ちを忘れないようにしたいです。

バスケ部

雨の後のせいで落ち葉が多く、通るときにすべって危なかったのでこまめに掃除をしなければならないと感じた。

